

目標達成計画

作成日：平成31年3月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	毎月の活動内容について、面会時にご家族に報告をしている。しかし、ご家族に行った満足調査において、活動(イベント、行事食・おやつ作り、防災訓練、地域交流活動等)について何をしているかわからないとの意見が聞かれた。活動や生活状況についての報告が有効なものになり、ご家族に入居者様のグループホームでの様子をこれまで以上に知って頂く。そして、ご家族の当事業所に対する理解や満足度の向上に繋げるにはどうしたらよいか検討していく。	ご家族へ入居者様のホームでのイベント、行事食・おやつ作り等の活動内容や生活の状況をこれまで以上に知って頂く。その結果、ご家族の当事業所に対する理解や満足度が向上する。	①現在の報告の仕方について(ボードの写真の活用や伝達の仕方等)の確認と改善点の検討を行う。 ②職員が今後の報告の方法についての具体的な意見を、アンケートや聞き取りによって提案する。	1ヶ月
2				③運営推進会議で①②を踏まえて意見を聞く。 ④ご家族への報告の方法を具体的にする。 ⑤職員が統一した関わりを行う方法を検討する。 ⑥実施状況の記録の方法についてを検討する。 ⑦介護計画の内容にも反映する。	2ヶ月
3				⑥ご家族の面会時に、活動、イベント、行事食・おやつ作り、地域交流活動等や生活の状況について、新しい方法で報告していく。 ⑦運営推進会議で実施状況、ご家族の反応を報告していく。新たな提案を呼び掛ける。	4ヶ月
4				⑧実施状況を確認して、改善が必要な点を抽出再度実施する(ご家族に対する満足度調査や聞き取り調査を行う)。	6ヶ月
5				⑨目標達成状況を評価し、新たな目標を検討する。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。